



## 生産業者として初！ウナギ仔魚<sup>しぎよ</sup>の人工ふ化に成功！



▲今後の成果に期待

10月10日（火）、株式会社鹿児島鰻の斎藤雅之社長が役場を訪れ、神畑養魚(株)と共同研究を進めていたウナギの人工受精卵のふ化に成功したことを町長へ報告されました。

斎藤社長は、取り組みの経緯や約3万匹のウナギ仔魚<sup>しぎよ</sup>（※）を得た10日後には10匹まで減ったことなどを話しました。

今後について、「まだスタートラインに立ったばかりで、安定したウナギの供給ができるよう挑戦していきたい。」と話しました。

※仔魚：シラスウナギの稚魚に成長する前の状態

## 結果はいかに？KKBふるさとCM大賞へ出品！

10月13日（金）、鹿児島中央駅・アミュ広場（鹿児島市）において、『開局35周年記念 第16回 KKBふるさとCM大賞2017 審査会』が開催され、県内33市町がふるさと自慢のCM作品を出品しました。

本町は、地域おこし協力隊の山本さんと小山さんを中心に『楽しみ方は無限大』をタイトルに、くのに松原などの観光地で楽しむ様子や豊富な食材を使用した食事などにスポットを当てた作品を製作・出品しました。

結果は、参加賞（10本放送）だったものの、「来年はよりよい作品を作りたい。」と抱負を述べました。



▲小山さん（左）・山本さん（右）と出演者の皆さん

## 全国大会での活躍に期待を込めて！



▲町長と固い握手を交わす稲村さん

9月に開催された九州・沖縄地区の牛削蹄競技大会において、2年連続優勝を果たした稲村 誠さんの全国大会での活躍を願う激励会が、10月31日（火）、役場で行われました。

削蹄競技は、ひづめの厚さ、硬さも一頭一頭違うことから削り具合も変わったりと、さまざまな要因が結果につながります。稲村さんは「優勝報告ができるよう頑張りたい。」と意気込みを話しました。